

やましろの子ども 読書活動の概要

読書量・読書時間・学校図書館の利用回数・読みたい本

10. 4冊
(1ヶ月平均読書冊数)
全国比±0
昨年比+1.6

学校図書館から
月2～4回借りる
(36.5%)



小学4年生

30分以内 (29%)
15分以内 (26%)
1時間以内 (21%)

ファンタジー・
ノンフィクション・
動物物語…が読みたい

7. 1冊
(1ヶ月平均読書冊数)
全国比+1.7
昨年比+3.2

学校図書館から
年2～3回借りる
(37.7%)



小学6年生

30分以内 (29%)
15分以内 (26%)
1時間以内 (20%)

ファンタジー・
ノンフィクション・
小説…が読みたい

2. 9冊
(1ヶ月平均読書冊数)
全国比+0.2
昨年比+0.9

学校図書館から借りる
のは、年0回
(42.2%)



中学2年生

15分以内 (29%)
30分以内 (23%)
0分 (17%)

ノンフィクション・
小説・ファンタジー
…が読みたい

1. 7冊
(1ヶ月平均読書冊数)
全国比±0
今年度より調査

学校図書館から借
りるのは、年0回
(62.4%)



高校2年生

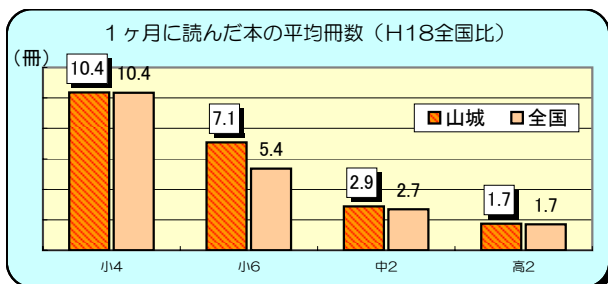
0分 (40%)
1時間以内 (17%)
30分以内 (15%)

小説・ノンフィクシ
ョン・ファンタジー
…が読みたい

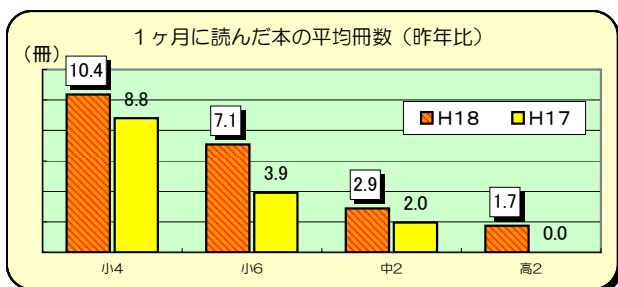
* 全国比は、2006年版 学校読書調査(毎日新聞社)の調査結果との比較
* 昨年比は、平成17年度やましろ子どもの読書調査の調査結果との比較

読書量

○ 1ヶ月に読んだ本(雑誌・マンガを除く)の量を全国平均と、昨年度の調査結果と比較してあります。

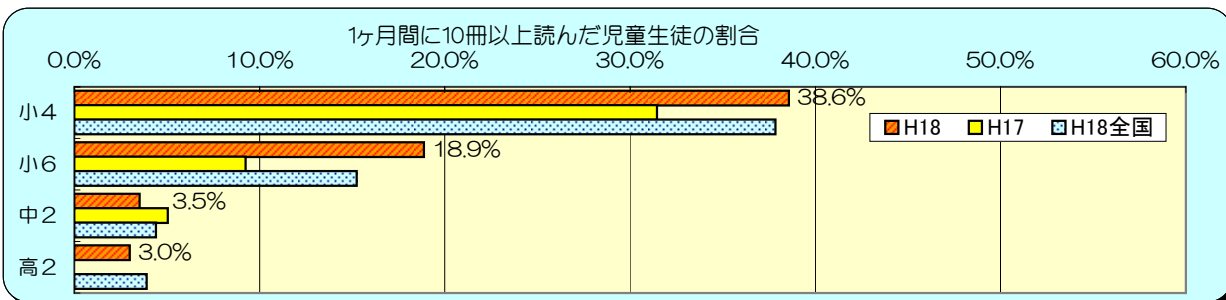
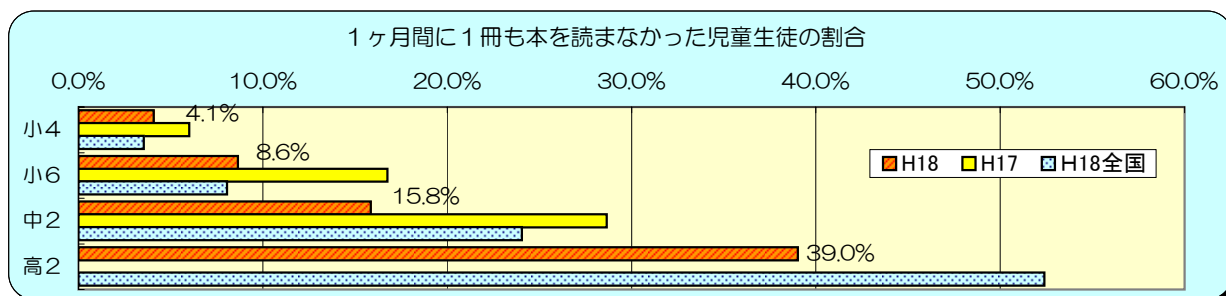


☆ 小6、中2で全国平均を上回っています。



☆ 昨年(平成17年)と比べても、読書量が増えました。

◇ 学年が上がるにつれ、読書量が少なくなっていく傾向があります。



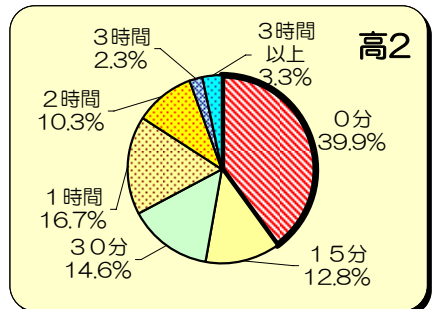
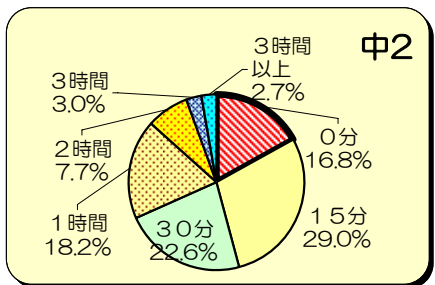
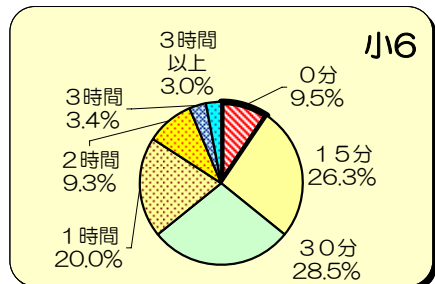
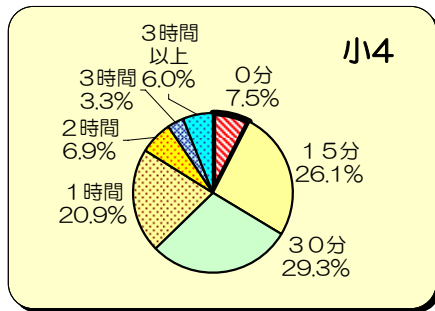
◇ 1ヶ月に10冊以上読む子どもがいる一方で、1冊も読まない子どももいます。

◇ とくに、中学生で15.8%、高校生では39.0%の生徒が月に1冊も読まないという状況は、大きな課題です。

☆ ただし、山城では、読まない子どもの割合が減り、読む子どもの割合が増加(全国比・昨年比)するなど、改善が進んでいます。

読書時間

○ 1日の内でどれぐらいの時間を読書に使うか
…つまり読書時間を調査した結果です。



1日の読書時間は、

☆ 小・中学校では、およそ半数が30分以内でした。

◇ 高校では、約40%がまったく読書しない「0分」でした。

☆ 30分から1時間までと答えた子どもは、小中学生で2割程度、高校生で1割強でした。

☆ 1時間以上と答えた子どもは、どの学年にも13%から15%いました。

◇ 学年が上がるにつれ、全く読書しない子どもが増えています。

一方で、30分以上本を読む子どもの割合は大きく変わっていません。

つまり、1日の読書時間が30分までの子どもが、やがて全く本を読まなくなる、ということも言えそうです。

読書以外に時間を使うことは？

その他、1日の内「～するのに1時間以上の時間を使う」と答えた子どもの割合を下の表にまとめました。

【1日のうち1時間以上使うと答えた子どもの割合】

	小学4年	小学6年	中学2年	高校2年
家で勉強をする	22.3%	31.3%	31.3%	39.1%
塾などで勉強をする	23.7%	37.7%	54.8%	21.2%
テレビ・ビデオを見る	57.3%	72.0%	80.5%	70.1%
お手伝いをする	11.1%	5.1%	5.3%	2.9%
外で遊ぶ・スポーツ	55.9%	57.7%	63.2%	39.8%
音楽を聞く	13.2%	15.2%	22.9%	38.8%
PCゲーム・ネット	17.8%	23.1%	29.5%	20.0%
本を読む	16.2%	15.6%	13.4%	15.6%

男女差

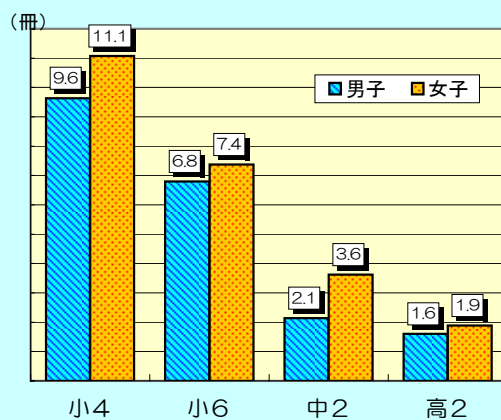
○ 読書量、読書時間について、男女差に目を付けた分析です。



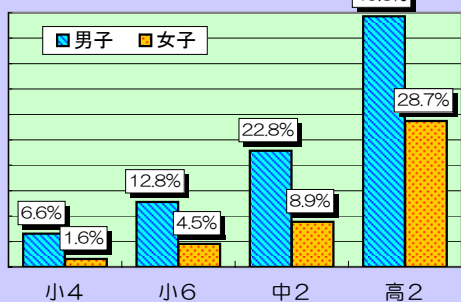
◇ 1ヶ月の平均読書量では、小4から中2まで、女子が男子を上回っています。

男女の差	小4	1.5冊
	小6	0.6冊
	中2	1.5冊
	高2	0.3冊

1ヶ月の平均読書冊数（男女比）



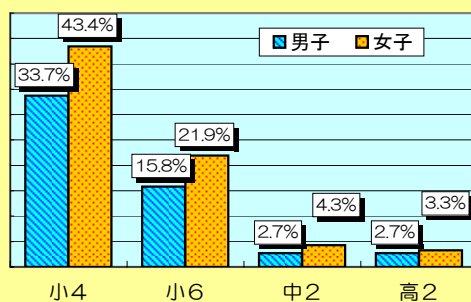
読書冊数 0冊（男女比）



1冊も読まない

男子が多い！

読書冊数 10冊以上（男女比）



10冊以上読む

女子が多い！

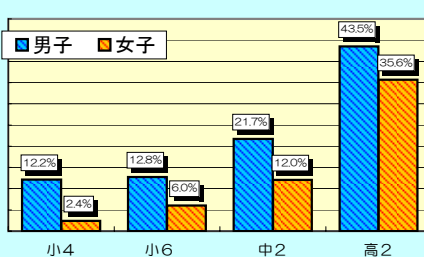
- ◇ 男女の間に大きな差があります。
- ◇ 読書量、読書時間とも、男子より女子の方が多いことが分かります。

読む時間=0分

男子が多い！

◇ 読書の苦手な男子でも本が好きになるように、男子が関心や意欲を持てる働きかけを工夫する必要があります。

1日に本を読む時間=0分（男女比）

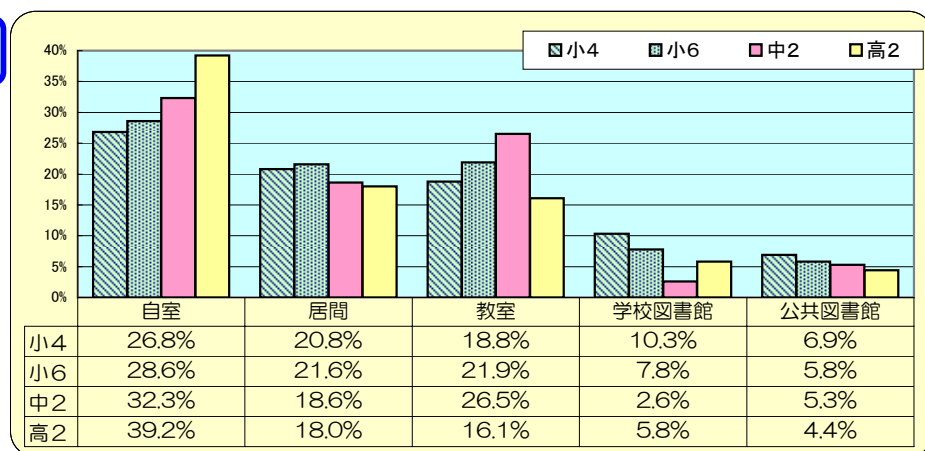


読書活動の様子

○ 読書する場所、本を手に入れる方法、読書後の行動から、子どもの読書活動の様子を見てみました。
(調査結果の一部は省略してあります。)

本を読む場所

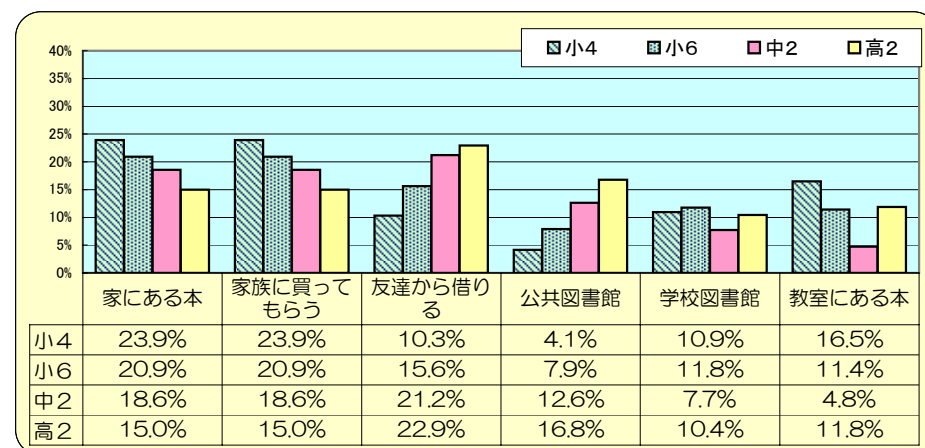
- ◇ 教室で本を読む…中学生で26.5%
- ◇ 学校図書館は2.6%~10.3%



○ 「自分の部屋」と「居間」を合わせると約50%。
家庭は、本を読む場として大きな位置を占めています。

本の入手先

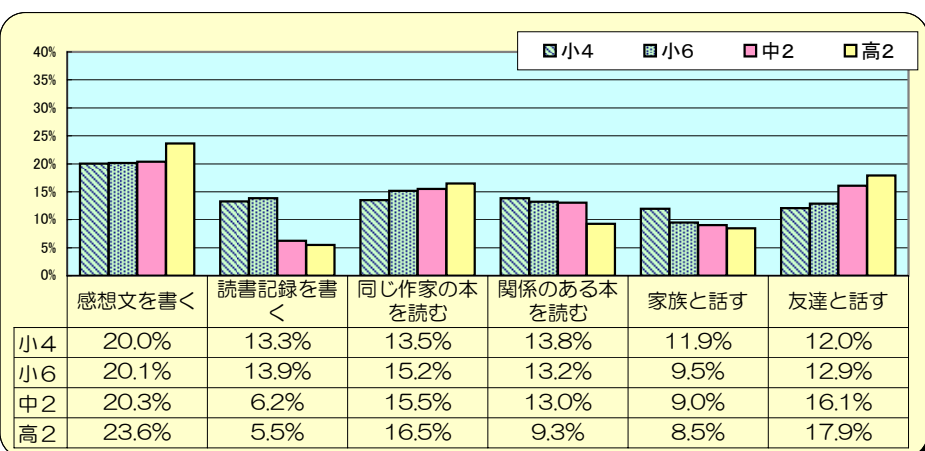
- ◇ 小から高まで家庭の関わりが大きい
- ◇ 高学年ほど多い公共図書館の利用
- ◇ 学校図書館は1割程度



○ 家族→友達へ、学年進行に伴い広がる「入手先」

読書後の行動

- ◇ 中・高で少ない読書記録
- ◇ 家族と話すは1割程度
友達と話すは、中・高で2番めに多い

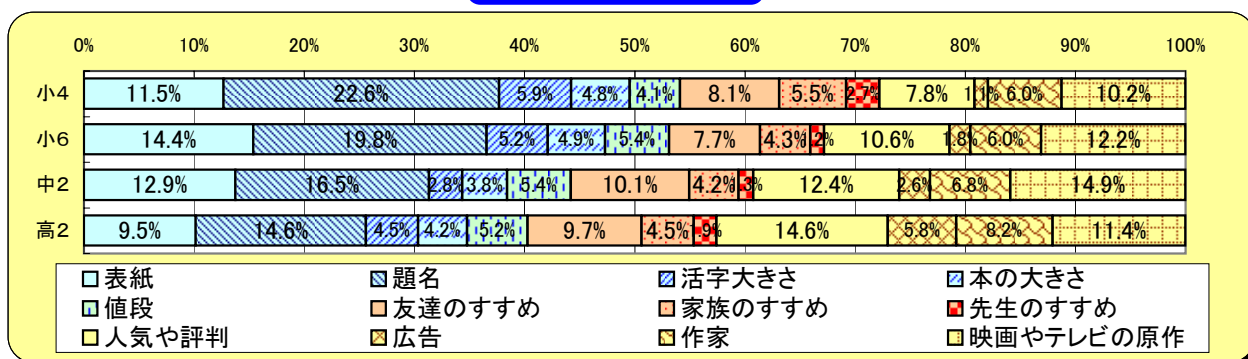


○ 「感想文を書く」「同じ作家の本を読む」「関係のある本を読む」の3つがどの学年でも行われている様子が伺えます。

読書の傾向

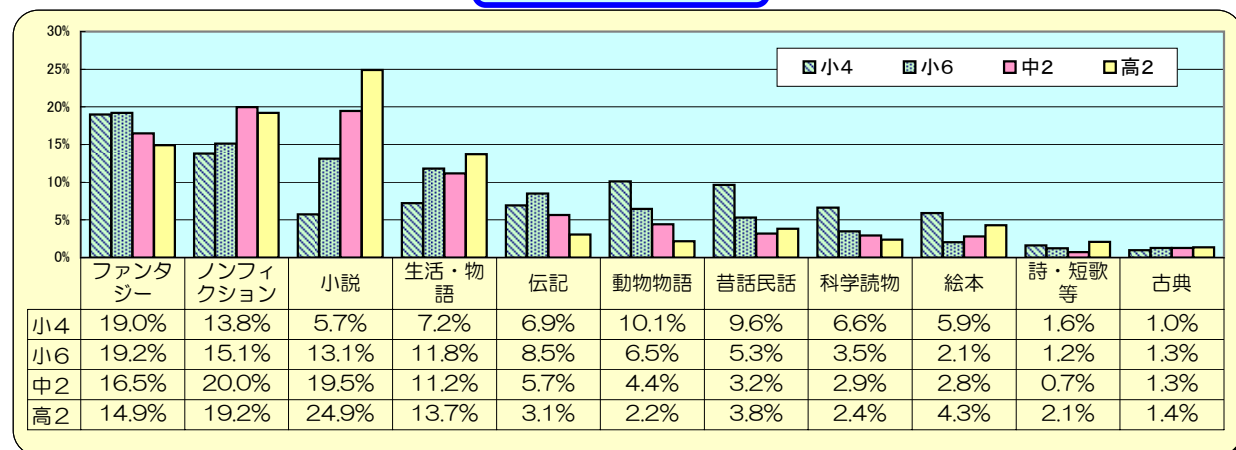
○ 本を選ぶ基準、読みたい本から、子どもの読書傾向を探ってみました。(調査結果の一部は省略してあります。)

本を選ぶ基準



- ◇ 題名・表紙など本そのものの要素が高い割合を示しています。
- ◇ 学年が進むに連れて、人気や評判、広告、原作などの様々な情報の影響が大きくなっています。
- ◇ 人からのすすめでは、「友達から」→「家族から」→「先生から」の順に少なくなっています。
(「先生から」小4＝2.7% 小6＝1.2% 中2＝1.3% 高2＝1.9)%

読みたい本

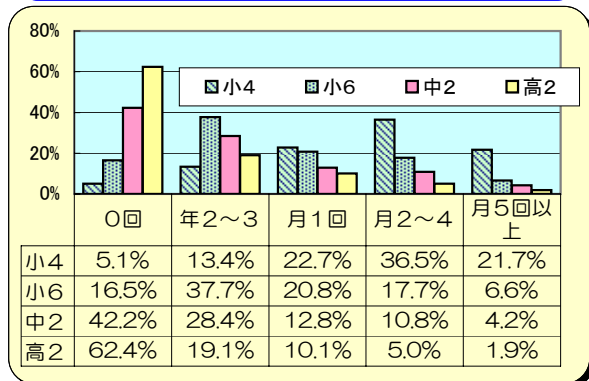


- ◇ 小学生では、「ファンタジー」が1位、「ノンフィクション」が2位、3位は、小4が「動物物語」、小6が「小説」でした。
中学生は、「ノンフィクション」が1位、「小説」が2位。
高校生は、「小説」が1位、「ノンフィクション」が2位。
中・高ともに3位は「ファンタジー」、4位は「生活物語」。
- ◇ 「古典」「詩・短歌・俳句」が低い割合です。

学校図書館

○ 学校図書館について、本を借りる回数とイメージを中心に、公共図書館と比べながら分析しました。

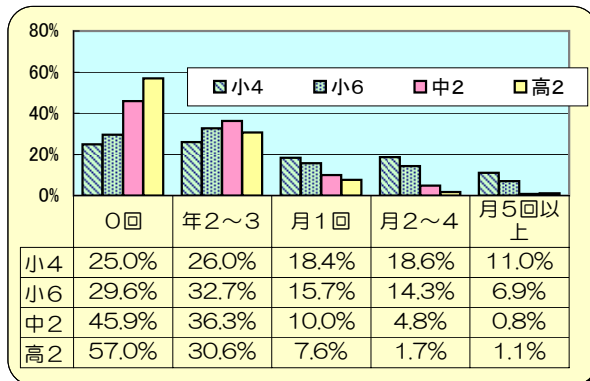
学校図書館で借りる回数



◇ 小4は月2～4回
小6では年2～3回
中・高では0回
…がもっとも多い。

◇ 小学校高学年から、
学校図書館の利用が
急激に減っています。

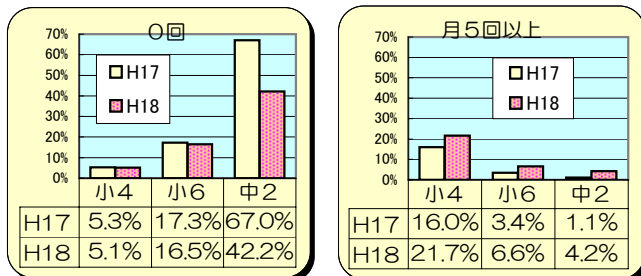
公共図書館で借りる回数



◇ 小4・小6は、年2～3回
中・高では年0回
…がもっとも多い。

◇ 月1回以上借りている児童は、
小4で5割、小6で4割、
中、高では1割程度

学校図書館 昨年との比較



◎ 昨年と比べると、
0回が減少し、月5回
以上が増加しています。

◎ とくに中学校での活用
が進んでいる状況が分か
ります。

本を読むところ
33.8% (平均)

調べるところ
25.0% (平均)

自分で勉強す
るところ
高2で12.7%

読み聞かせを
聞くとこ
小4で12.7%

学校図書館のイメージ

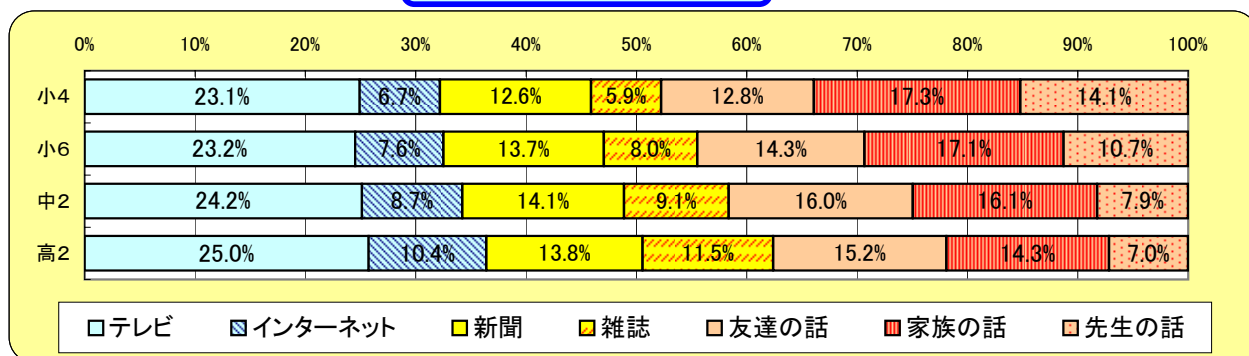
「気分転換」と
「勉強」が同程
度 (8～9%)

◇ 読書に親しむ・調べ学習に取り組む
…学校図書館の2つの機能が活かされ
ていることがうかがえます。

情報の入手

○ どこから情報を手に入れているか、入手方法と、新聞を読む回数について調べた結果です。

情報の入手方法

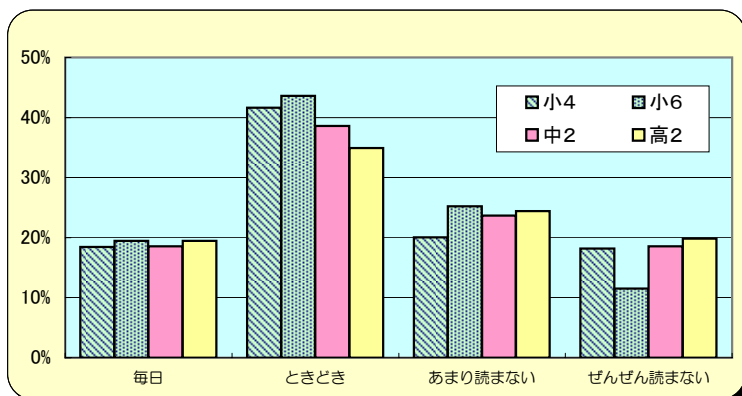


◇ どの学年でも、テレビがもっとも多く4分の1近くを占めています。

◇ 「テレビ・インターネットから」「新聞、雑誌等の活字から」「人との話から」の3種類の方法に目を付けてみると、小学校では「人の話」が半分近くを占め、学年が上がるに連れ少なくなっています。

◇ どの学年でも、「家族の話」が上位を占めています。子どもにとって家族との話は、情報源としても大切です。

新聞を読む回数



◇ 「毎日」と「ときどき」を合わせると、どの学年でも6割程度の子どもが新聞を読んでいます。

- ◇ 昨年と比較すると、新聞を読む子どもが減り、読まない子どもが増えています。
- ◇ 様々な機会を通して、活字に触れさせていくことが大切です。

